

# 1. 評価結果概要表

作成日 平成19年 8月 6日

## 【評価実施概要】

事業所番号	0170100739		
法人名	社会福祉法人 南静会		
事業所名	グループホーム西円山の丘		
所在地	札幌市中央区円山西町4丁目3番21号 (電話)011-640-2200		
評価機関名	社会福祉法人 北海道社会福祉協議会		
所在地	札幌市中央区北2条西7丁目1番地		
訪問調査日	平成19年6月15日	評価確定日	平成19年8月6日

【情報提供票より】(平成19年4月1日事業所記入)

### (1) 組織概要

開設年月日	昭和(平成)14年 7月 1日		
ユニット数	3 ユニット	利用定員数計	27 人
職員数	25 人	常勤	22人, 非常勤 3人, 常勤換算 22人

### (2) 建物概要

建物構造	鉄筋コンクリート 造り		
	4 階建ての	2~4	階部分

### (3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	65,000 円	その他の経費(月額)	16,840~26,840 円
敷 金	有(65,000 円) 無		
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(無) 円)	有りの場合 償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	300 円	昼食 550 円
	夕食	550 円	おやつ 0 円
	または1日当たり 円		

### (4) 利用者の概要(平成19年4月1日現在)

利用者人数	27 名	男性	2 名	女性	25 名
要介護1	7	要介護2	11		
要介護3	6	要介護4	3		
要介護5	0	要支援2	0		
年齢	平均 88 歳	最低	77 歳	最高	100 歳

### (5) 協力医療機関

協力医療機関名	医療法人溪仁会 西円山病院
---------	---------------

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

当事業所は平成14年に開設されて以来、質の高いケアを実践し、プライバシーへの配慮・安全確保等のノウハウを十分に採り入れた運営を行っている。事業所内に協力医療機関・協力施設への内部通路があるため、時間を問わず自由に行き来できる点も利用者の日常的生活行動範囲に広がりをもたらしている。運営推進会議や家族交流会を通じて、地域や利用者家族と積極的な交流を図り、外部の意見を反映させながらの運営を行っている。

## 【重点項目への取組状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)
	職員は外部評価の重要性を認識しており、これまでの外部評価での改善課題について話し合いの場を設け、積極的に取り組んでいる。
重点項目	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	全職員で自己評価を行い、現状を振り返る機会としている。また、更なるケアサービスの質の向上に向けて外部評価がなされるという共通認識の下、関連施設・関連医療機関との連携の重要性を再確認する場としても活用している。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
	市とも密に連携が取れており、運営推進会議において事業所の運営内容・外部評価の結果等を報告している。また、地域住民・利用者家族から活発な意見が出され、サービスの質の向上に活かせるような内容の会議となっており、議事録も整備されている。
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
	年に数回、家族会を開催しており、職員が家族と親密に交流できる機会を設けている。参加出来ない家族には、来訪時に意見・要望を自由に話せるような雰囲気づくりに努めている。事業所の1階には意見箱が設置されており、また、家族が直接職員に相談できるような関係が構築されている。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	当事業所は町内会に加入しており、地域の行事に利用者と職員が共に参加したり、年に3回近隣小学校の行事に参加する等、積極的に地域との交流を図っている。また、地域における事業所の認知度を高め、更なる協力が得られるような働きかけを行っている。

## 2. 評価結果（詳細）

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>. 理念に基づく運営</b>					
<b>1. 理念の共有</b>					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	母体法人との共通理念を掲げ、質の高いケアを実践している。また、地域との連携を強化し、家族への理解の浸透を図っている。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	各フロアごとに職員間で話し合い、事業所の理念を確認しながら日々のケアに取り組んでいる。		
<b>2. 地域との支えあい</b>					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	町内会に加入しており、盆踊り等の地域行事に参加している。また、年に3回近隣小学校との交流会を開催しており、地域との交流に努めている。		
<b>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</b>					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	全職員で自己評価を行い、現状を振り返る機会としている。更なるケアの質の向上に向けて外部評価が行われるという共通認識の下、関連施設・協力機関との連携の重要性を再確認する場としても活用している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>事業所の内容・外部評価の結果等を報告している。また、地域住民・家族から活発な意見・提案が交わされ、サービスの質の向上に活かせる内容の会議となっている。</p>		
6	9	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>事業所は行政と積極的に連携をとっており、担当者に確認を取りながら事業運営を行っている。</p>		
<b>4. 理念を実践するための体制</b>					
7	14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>定期的に事業所便りを発行しており、利用者の生活の様子や行事予定等を家族に報告している。また、来訪時に金銭出納帳を家族に確認してもらっている。その他の連絡事項については電話にて伝えている。</p>		
8	15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>年に数回、家族会や交流会を開催し、家族と親密に交流できる機会を設けている。参加出来ない家族には、来訪時に意見・要望等を話せるような雰囲気づくりに努めている。また、1階に意見箱を設置している他、家族が職員に直接相談できる関係が構築されている。</p>		
9	18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>運営者は利用者と馴染みの関係を継続することを大切にしており、職員の異動は最小限に抑えるよう努めている。開設時以来の職員も多く勤務しており、新職員のフォローをできるような職員配置をし、利用者への不安・負担の軽減に配慮している。</p>		


外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>5. 人材の育成と支援</b>					
10	19	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	母体法人や事業所内にて介護研修会や救急法・栄養学等についての研修会を実施している。また、管理者は職員ができるだけ研修に参加できるよう便宜を図っている。		
11	20	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	管理者は北海道認知症高齢者グループホーム協議会や区の管理者会議等に参加しており、意見交換を行うとともに男性介護職員対象の「男爵の会」を立ち上げ連携作りを図るなど、サービスの向上に向けた取り組みを実践している。		
<b>.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
<b>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</b>					
12	26	馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	入居に際し、利用者本人・家族に見学してもらい、事業所の雰囲気・様子を十分に理解してもらう機会を設けている。また、管理者及び職員は利用者の自宅を訪問し、生活の仕方を把握するよう努め、事業所でのケアへ活かしている。		
<b>2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</b>					
13	27	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	職員は利用者との信頼関係をより深めるために、レクリエーションや園芸など共に行動する機会を多く設けるよう努めている。職員が介護サービスを一方的に実施するのではなく、共に支え合う関係性を重視した介護が実践されている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
<b>1.一人ひとりの把握</b>					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>職員は、利用者一人ひとりの状態・要望を細部にわたり把握できるよう努めている。また、利用者との会話や家族からの情報収集を行い、利用者の意向を尊重するよう取り組んでいる。</p>		
<b>2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</b>					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>職員の担当制を導入しており、利用者自身の要望や家族の意見を反映した介護計画を作成している。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>3ヶ月に1度、定期的に見直しを行っている。また、毎月1度、各フロアごとに全職員参加による会議を開き、利用者の状態変化を確認しながら状況に応じた介護計画の見直しを行っている。</p>		
<b>3.多機能性を活かした柔軟な支援</b>					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p>協力施設・協力医療機関への連絡通路があるため、利用者は病院内の詩吟クラブに参加したり、施設の作業療法士に生活リハビリについての相談ができるなど、柔軟な支援がなされている。</p>		

外部 評価	自己 評価	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期 待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>					
18	43	<p>かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>利用者のかかりつけ医や協力医療機関への受診支援を実践している。</p>		
19	47	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	<p>重度化・終末期対応について家族と話し合い同意書を交わし、家族と職員の方針の共有化を図っている。また、利用者の状況に応じて主治医と相談し、迅速な対応ができるよう取り組んでいる。</p>		
<b>. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
<b>1. その人らしい暮らしの支援</b>					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	<p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>利用者のプライバシーに関わる事は耳元で囁いたり、居室にて話すなどの配慮がなされている。また、個人情報の取り扱いについては同意書を交わし、鍵付きの棚に書類を保管している。</p>		
21	52	<p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>散歩や詩吟・書道等の趣味活動の機会を設けており、利用者の要望を優先した支援がなされている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	利用者の希望を取り入れながら、季節感のある食材を用いた献立を作っている。また、利用者の力量に応じて作業内容を分けて、利用者と職員が食事の準備や後片付けなどと一緒にやっている。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めず、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	利用者の希望に沿った週に2回の入浴支援を行っている。また、気の合う利用者同士の入浴も可能である。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	詩吟・大正琴・編み物など趣味活動の場を設け、利用者が楽しみ事を見出せるような機会を提供している。また、包丁研ぎや掃除などこれまでの経験を活かした役割事の支援を行っている。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	散歩や隣接している協力施設の売店での買い物など、行事以外にも外出できるような支援を実践している。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	安全確保のため、玄関はオートロックとなっているが、内側からは自由に開閉できるようになっている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
27	71	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	日中・夜間の想定で年に2回の防災訓練を実施している。また、事業所にはスプリンクラーや緊急通報装置が設置されており、隣接施設と連携が取れるような取り組みがなされている。		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	隣接施設の管理栄養士に献立の確認・指導を受け、栄養バランスに留意した献立作成に努めている。また、利用者一人ひとりの食事・水分摂取量や体重の増減を考慮しながらそれぞれに応じた支援を行っている。		
<b>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</b>					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	居間の窓からは自然豊かな風景を眺められたり、事業所に居ながら夜景や花火大会を楽しむ事ができる。共用空間は明るさと開放感に満ちた広々とした空間となっている。		
30	83	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	居室には利用者が使い慣れた家具や、仏壇・写真・装飾品などの馴染みの物が持ち込まれており、居心地良く過ごせる工夫がなされている。また、各居室にミニキッチン・トイレが設けられており、ゆっくり寛げるような雰囲気有している。		

 は、重点項目。